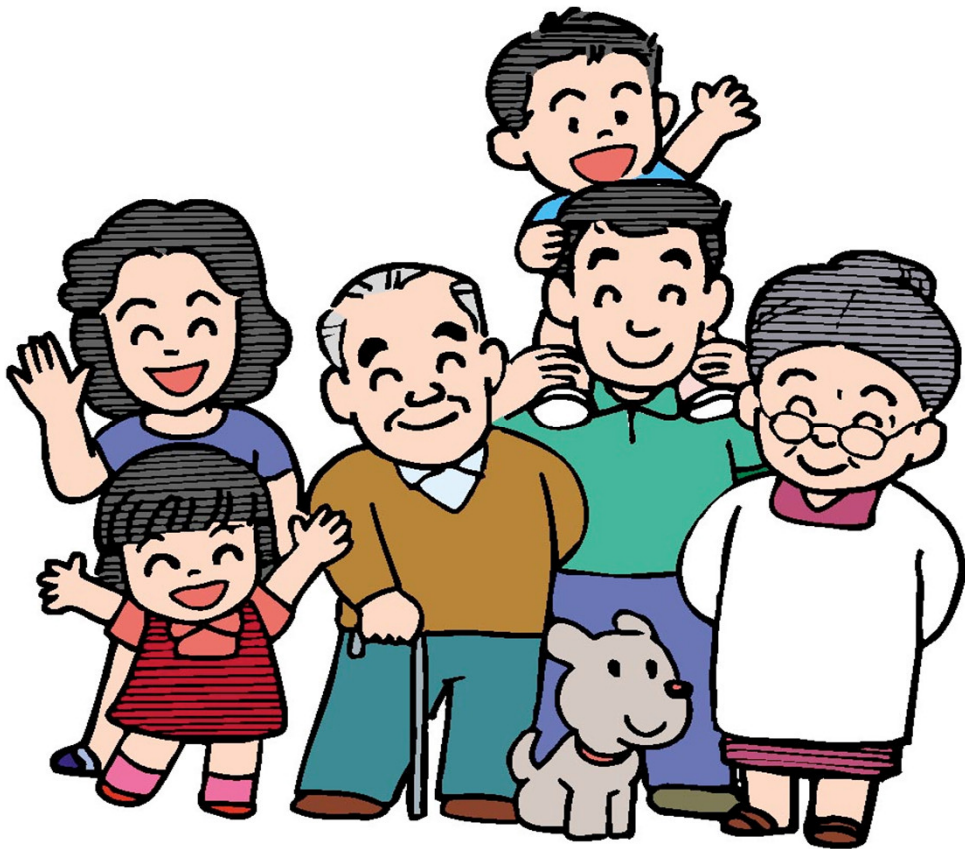


美幌町の

ことしの仕事

～まちづくりは町民のみなさんが主役です～



平成24年度
美幌町予算説明書

発刊にあたって

町民のみなさまには、日ごろから美幌町のまちづくりに対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

地方自治体を取り巻く環境は、今なお厳しい状況にありますが、ひるむことなく一歩ずつ着実に前進し、将来に夢や希望の灯りがともり「小さくてもキラリ夢輝くまちづくり」を実現するため、最善の努力をしていきます。

このたび作成しました「美幌町のことしの仕事」は、まちの一年間の予算や主な取り組みについて掲載しています。町民のみなさまからお預かりした税金などがどのように使われているかを知っていただき、今後のまちづくりに対する貴重なご意見などをいただければ幸いです。

平成24年6月

美幌町長

立谷耕治

目次

1	予算に関する基礎知識	3
2	平成24年度美幌町の予算	4
3	一般会計歳入(収入)の内訳	5
4	一般会計歳出(支出)の内訳 目的別	6
5	一般会計歳出(支出)の内訳 性質別	7
6	平成24年度の主な事業	8

1 予算に関する基礎知識

1 「予算」とは

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

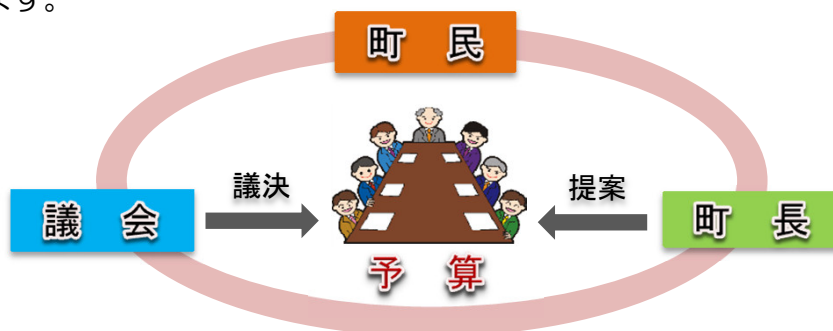
新しい年度が始まる前に、1年間（4月～翌年3月まで）にどのくらいの収入（歳入）があるか、その収入をもとにしてどのような事業を行うかを計画し、費用（歳出）を見積もります。これらの内容をまとめたものが「予算書」です。

2 予算の決めかた

町長が予算案をつくり、議会に提出します。
議会で審議を行い、議決によって予算が成立します。

役場のそれぞれの担当が、町民のみなさまのご意見やご要望をもとに、1年間の行政サービス（仕事）を組み立てます。町長は、担当部署の提案を予算案としてまとめ、町議会に提出します。

議員は、提出された予算案をいろいろな面から審査したうえで、議決により予算を決めます。



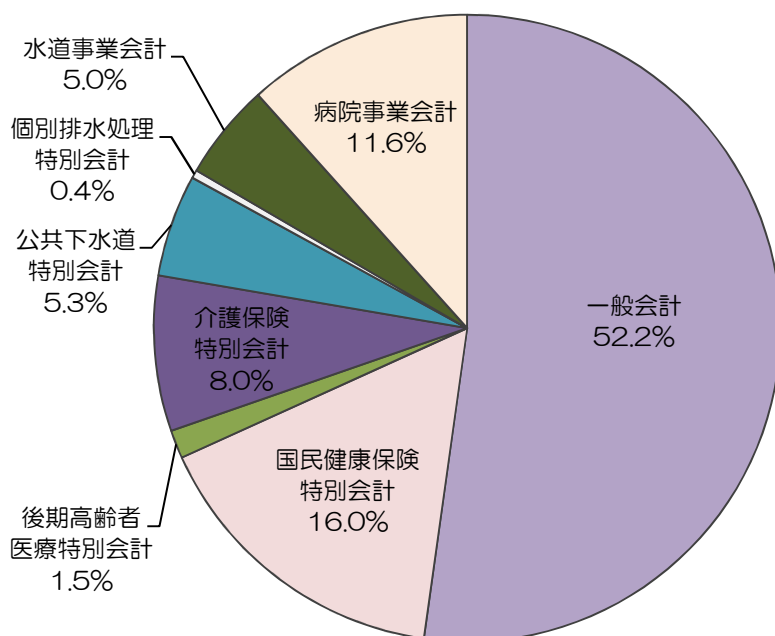
3 予算の補正

年度の途中で予算を変更することがあります。
「補正予算」といいます。

台風のような自然災害や施設の緊急修繕などで、予定していたよりも多くの経費が必要となってしまった場合や、急いで対応しなければならない場合、予算案をつくり、当初予算と同じように町議会に提案します。

2 平成24年度美幌町の予算

会計名	予算額
一般会計	93億9,719万3千円
特別会計	56億3,139万6千円
国民健康保険特別会計	28億9,188万3千円
後期高齢者医療特別会計	2億6,324万4千円
介護保険特別会計	14億5,070万3千円
公共下水道特別会計	9億4,849万3千円
個別排水処理特別会計	7,707万3千円
企業会計	29億8,797万円
水道事業会計	8億9,331万8千円
病院事業会計	20億9,465万2千円
合計	180億1,655万9千円



一般会計

福祉、道路整備、教育など基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計

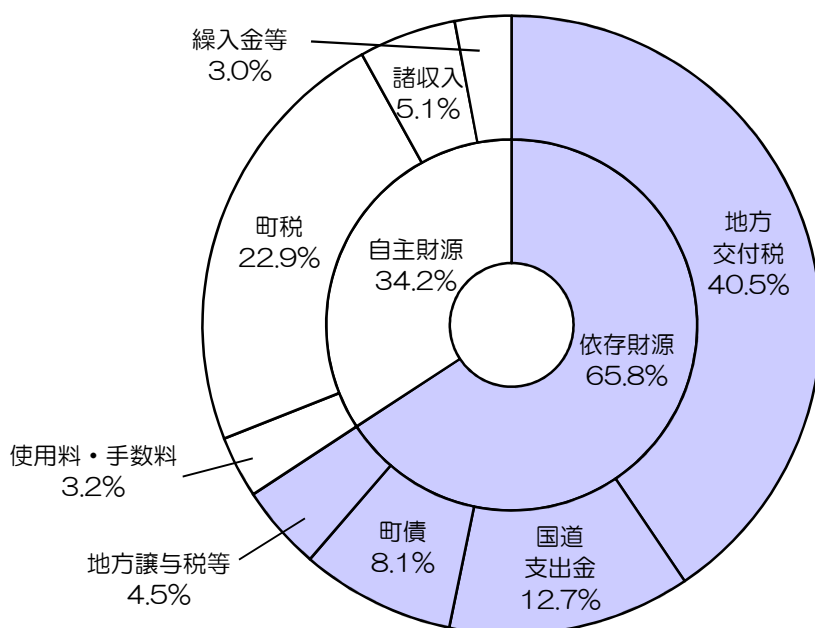
国民健康保険など特定の目的のための会計で、美幌町には5つの特別会計があります。

企業会計

会社と同じように事業を行い収益をあげて運営する会計で、水道事業と病院事業があります。

3 一般会計歳入(収入)の内訳

項目	説明	金額
町 税	町民税や固定資産税など、みなさまからお預かりした税金です。	21億5,575万8千円
地方譲与税	みなさまが国や北海道に納めたお金の一部が、交付金としてまちへ交付されます。	1億6,206万1千円
利子割交付金		600万円
配当割交付金		220万円
株式等譲渡所得割交付金		62万円
地方消費税交付金		2億1,200万円
自動車取得税交付金		2,630万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金		50万円
地方特例交付金		520万円
地方交付税		38億1,000万円
交通安全対策特別交付金		370万円
分担金及び負担金		事業にかかる経費の一部を、利用者が負担します。
使用料及び手数料	施設の利用料や証明書の発行手数料などです。	3億425万6千円
国庫支出金	みなさまが国や北海道に納めたお金の一部が、交付金としてまちへ交付されます。	5億7,411万円
道支出金		6億1,961万8千円
財産収入	まちの土地などを売り払って得るお金です。	5,237万4千円
寄附金	まちにご寄附いただいたお金です。	7千円
繰入金	まちの基金(貯金)を取り崩してお金を使います。	1億1,663万6千円
繰越金	前年度から繰越したお金です。	1,000万円
諸収入	給食費や貸付金の返還金、その他の様々なお金です。	4億7,874万9千円
町 債	国や銀行などから借り入れるお金(借金)です。	7億5,840万円
計		93億9,719万3千円



自主財源

まちが自主的に調達できる収入のことです。

依存財源

国や北海道から交付されたり、借金をするなどして得られる収入のことです。

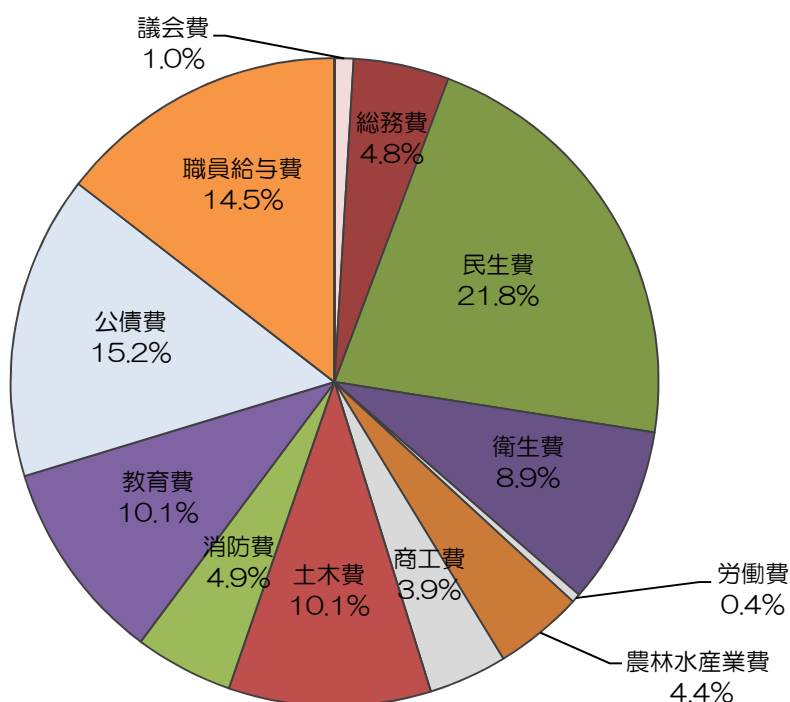
4 一般会計歳出(支出)の内訳 ～目的別～

項目	説明	金額
議会費	議会運営にかかる経費です。	8,816万3千円
総務費	庁舎管理、自治会活動、交通安全などにかかる経費です。	4億4,829万5千円
民生費	社会福祉や児童福祉などにかかる経費です。	20億4,699万6千円
衛生費	健康づくりやごみ収集などの環境衛生にかかる経費です。	8億3,739万3千円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援にかかる経費です。	4,101万2千円
農林水産業費	農業や林業の振興・普及などにかかる経費です。	4億1,704万4千円
商工費	商工業の振興やまちの観光などにかかる経費です。	3億6,851万3千円
土木費	道路や公園、住宅などの公共施設の整備にかかる経費です。	9億4,836万8千円
消防費	消防や救急などにかかる経費です。	4億6,283万9千円
教育費	学校教育や社会教育などにかかる経費です。	9億4,897万2千円
公債費	まちが借り入れたお金(借金)の返済金です。	14億2,517万9千円
職員給与費	まちの職員の給料や手当などです。	13億6,341万9千円
予備費	災害など緊急時のために備えて用意しているお金です。	100万円
計		93億9,719万3千円

歳出の区分

○目的別分類○
福祉や衛生、農林業など各部局の各分野ごとの予算の状況を知ることができます。

○性質別分類○
(次ページ)
まちの予算のうち、支出が義務づけられている経費や、将来的な効果を伴う経費がどの程度あるかなどを知ることができます。

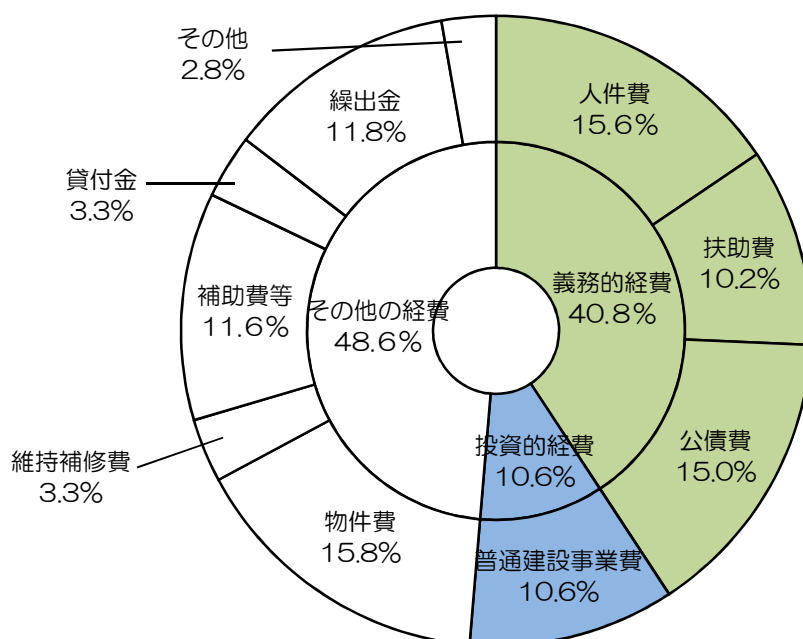


5 一般会計歳出(支出)の内訳 ～性質別～

項目	説明	金額
人件費	まちの職員の給料や手当などにかかる経費です。	14億5,975万円
物件費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費です。	14億8,750万2千円
維持補修費	公共施設の維持管理にかかる経費です。	3億633万7千円
扶助費	児童手当、障がい者支援費など福祉や医療にかかる経費です。	9億5,660万2千円
補助費等	一部事務組合(消防)や各種団体に対する負担金などです。	10億9,773万2千円
貸付金	中小企業融資利子補給など、まちが一時的に貸し付けるお金です。	3億800万1千円
投資及び出資金	企業会計に対し出資するお金です。	1億5,126万1千円
積立金	まちの基金(貯金)へ積み立てるお金です。	1億900万2千円
繰出金	特別会計の収入を補うためなどのお金です。	11億1,189万1千円
普通建設事業費	公共施設の大規模改修やまちの基盤整備にかかる経費です。	9億9,540万3千円
(補助)	普通建設事業のうち国からの補助があるもの。	2億783万2千円
(単独)	普通建設事業のうち国からの補助がないもの。	7億8,757万1千円
公債費	まちが借り入れたお金(借金)の返済金です。	14億1,271万2千円
予備費	災害など緊急時のために備えて用意しているお金です。	100万円

計

93億9,719万3千円



義務的経費

毎年必ず支出する必要があり、大きく削減することが難しい経費のことです。

投資的経費

支出の効果がその年だけで終わらず、将来的なまちの資本形成(施設など)に結びつく経費です。

6 平成24年度の主な事業

総務費関係

まちづくり推進事業 93万円

拡充

『まち育新聞』の発行やびほろ「まち育」講座、「まち育」出前講座などにより、多くの情報を町民のみなさまに提供し、まちづくりを推進します。

自治会・連合会、部会への補助金 474万1千円

町内67自治会の運営などに対する助成を行います。

■補助金の内訳

単位自治会	289万6千円	自治会連合会	36万円		
7部会	148万5千円				
(女性部会	54万3千円	衛生部会	10万円	交通安全部会	25万円
青少年部会	35万5千円	体育部会	10万3千円	防犯部会	6万9千円
福祉部会	6万5千円)				



駐屯地存置・部隊強化推進事業 629万5千円

陸上自衛隊美幌駐屯地部隊充実整備期成会や近隣2市8町（北見市、網走市、斜里町、大空町、置戸町、訓子府町、清里町、小清水町、津別町、美幌町）の美幌地方自衛隊協力会を中心に、駐屯部隊の充実整備に向けた活動を展開します。

町民会館運営費 4,015万3千円

拡充

美幌町民会館第1ホール「びほーる」の今年度完成により、幅広い芸術文化にふれる機会の拡充や利用しやすい管理運営体制を整えます。

生活バス路線維持事業 3,257万2千円

豊岡、日並、報徳の3路線の町営バスの運行や、多目的バスとしての利用、また民間の路線バス事業者に対する助成などを行い、町民のみなさまにとって不可欠なバス路線の運行の維持管理を行います。

■事業費の内訳

豊岡、日並、報徳3路線の運行委託	1,495万7千円
多目的バスの運行委託	266万7千円
生活バス路線運行維持費への補助	1,382万6千円
(うち町内のワンコインバス運行には、534万4千円を助成)	
美幌駅前バスターミナルの維持管理	112万2千円



新規

コミュニティセンター耐震診断 376万3千円

地域防災計画に基づき耐震診断を実施、また非常用発電機の整備を行います。

※平成23年度は町民会館の耐震診断を実施しました（総務費）。

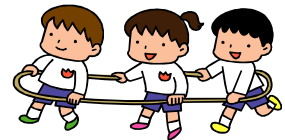


子育て支援センター運営事業 606万5千円

子育て支援センターでの育児不安の相談、子育てサークルへの支援や情報提供、一時預かり保育の指導体制を強化します。

保育園、保育所運営事業 1億1,560万3千円

通年保育園（美幌・東陽）、季節保育所（中央・美園）、へき地保育所（田中・福住・上美幌）の7か所において保育を行います。



乳幼児保育事業 576万4千円

ひまわり保育園へ通園する世帯の保育料や障がい児の保育事業に対する助成を行います。

自殺対策緊急強化推進事業 70万7千円

拡充

美幌町自殺予防対策推進会議を立ち上げ、こころの健康相談や自殺予防ゲートキーパー（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげる見守り人）の育成など自殺予防を推進します。

在宅福祉サービス支援事業 857万1千円

特定高齢者の訪問介護や入浴サービス、独居高齢者などへの除雪や緊急通報装置の設置を行います。

障がい者廃棄物選別作業支援、障がい児居宅サービス支援、障がい者等交流活動センター支援事業

610万4千円

新規

拡充

廃棄物処理場での障がい者のペットボトル選別作業のための指導員の配置、居宅介護サービス事業での療育的保育士の配置、交流活動センターでの菜の花栽培のための支援員の配置などの支援を推進します。

緑の苑移転改築事業 5, 202万5千円

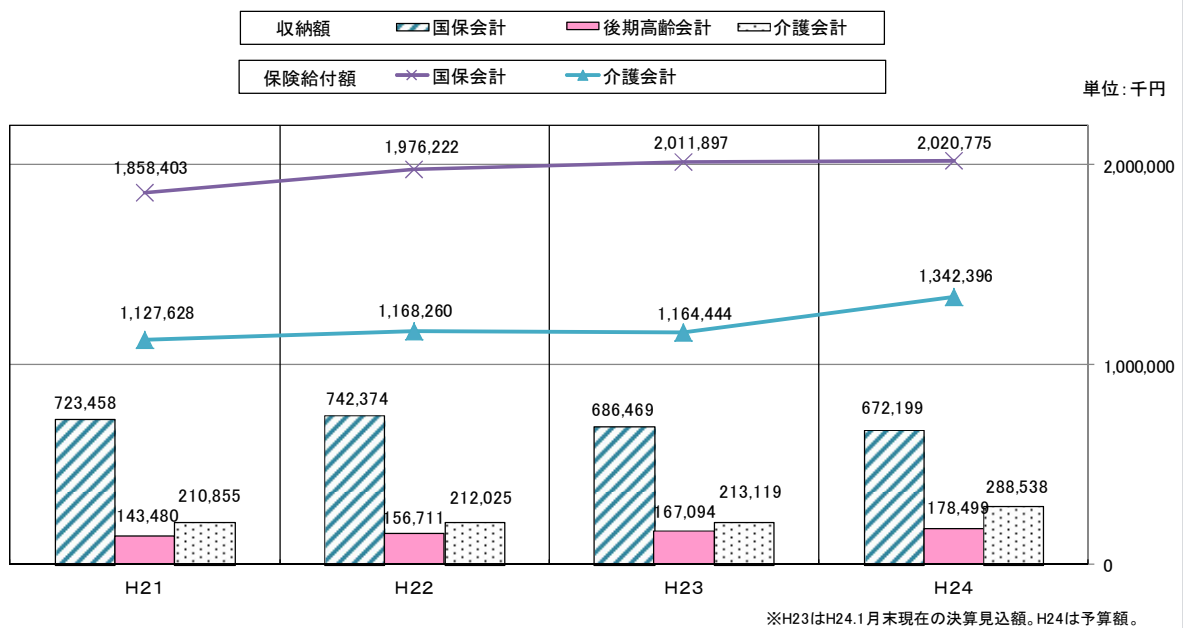
特別養護老人ホーム「緑の苑」が移転・改築したことにより、多床室建設、低所得者やユニット型個室利用者の負担を軽減するために設置者や入所者を助成します。

特別会計3会計への繰出金 4億9,082万1千円

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3つの特別会計への一般会計からの繰り出しを行います。

国民健康保険特別会計繰出金 1億7,028万8千円
 後期高齢者医療特別会計繰出金 8,366万2千円
 介護保険特別会計繰出金 2億3,687万1千円

■各会計の保険料、給付費などの状況



衛生費関係

ごみ対策事業 1億7,883万1千円

第Ⅲ期埋立処分場の完成による環境整備、ごみ収集やその他プラスチック収集業務の安全対策の強化を図ります。

ごみ処理の状況

年	区分	計(1~12月)
22	収集ごみ	3,610トン
	直搬ごみ	2,906トン
	埋立量計	6,516トン
23	収集ごみ	3,617トン
	直搬ごみ	3,304トン
	埋立量計	6,921トン

資源ごみの回収状況 (平成23年1~12月)

①紙類 1,287トン



②プラスチック類 444トン



③びん類 249トン



④缶類 138トン



イラスト出展：経済産業省HP

特別会計、企業会計への繰出金 4億1,404万4千円

個別排水処理特別会計、水道、病院の2企業会計への一般会計からの繰り出しを行います。

個別排水処理特別会計繰出金	3,094万8千円
水道事業会計負担金・補助金・出資金	8,077万8千円
病院事業会計負担金・補助金・出資金	3億231万8千円

個別排水処理浄化槽の設置状況

年度	計	年度	計
9	27戸	17	17戸
10	19戸	18	18戸
11	14戸	19	17戸
12	19戸	20	9戸
13	15戸	21	11戸
14	19戸	22	12戸
15	20戸	23	16戸
16	25戸	計	258戸

(計画戸数 306戸)

平成23年度末普及率 **84.3%**

■個別排水処理特別会計の主な事業

- ・個別排水処理施設整備事業 4,728万9千円
公共下水道区域外の農村地区の水洗化を図るために、整備計画に基づき、合併処理浄化槽の設置工事を行います。また、設置済みの浄化槽の維持管理を行います。

■水道事業会計の主な事業

- ・水道管路整備事業 5,330万円
道路新設、改良に伴い、配水管の新設や布設替の工事を行います。
- ・水道施設整備事業 2,170万円
日並浄水場やポンプ施設の整備を行います。
- ・水道未普及地域解消事業 2億3,200万円
水道未普及地域である豊幌地区の給水施設などを整備し、安全で安心な水道の供給を行います。
- ・量水器収納筐設置事業 5,044万3千円
既設の量水器（水道メーター）収納筐を伸縮式に交換し、量水器交換や漏水修繕作業による住宅環境の負担を軽減し、水道利用者の利便を図ります。

■病院事業会計の主な事業

- ・医療機器等更新事業 8,896万8千円
更新計画に基づき医療機器を更新することで、安定的な医療の提供を行います。
平成24年度は乳房X線撮影装置、自動血液測定装置、電気メスなどを購入します。

道東ドクターヘリ運航圏拡大等負担金 126万2千円

新規

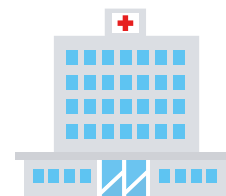
今年度の道東地区へのドクターヘリの運航圏拡大に向け、給油施設整備などのため負担金を支払います。



救急告示公的病院等運営費補助金 500万円

新規

脳疾患患者に対して救急告示している公的病院に対する運営費を助成します。



母子保健事業 1,852万2千円

拡充

乳幼児健診や相談の充実、妊婦健診の費用や交通費の負担、幼児健診の支援教室・支援継続教室を行い、母子保健の充実を図ります。

予防接種事業 3,947万7千円

ジフテリアや麻疹、高齢者インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種を継続して行います。



拡充

特定健康診査事業 186万4千円

特定健診における検査項目を追加（貧血、尿潜血）するとともに、冬期における土・日曜日に集団健診を実施します。

農林水産業費関係

環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 494万2千円

新規

事業目的に沿う有機農業やエコファーマー（持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律に基づき、知事が認定した農業者の愛称）が行う環境保全型事業に対する支援を行います。

てん菜作付奨励事業補助金 850万円

昨年度に引き続き、てん菜の作付面積の維持及び拡大に向けた助成を行います。



みらい農業センター推進事業 2,377万3千円

緊急雇用創出推進事業を活用した「伏せ込みアスパラ栽培」などの実証・展示を行うとともに、従来からの体験実習、新規就農予定者実習、担い手対策などを行います。

未来につなぐ森づくり推進事業 4,030万円

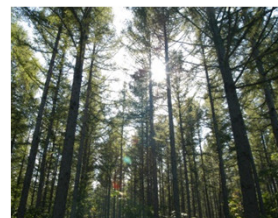
新規

伐採跡地への植林において一定の要件を満たす森林所有者に対し、植林に係る費用の一部を助成して森林資源の循環モデルを推進します。

町有林造林事業 3,137万3千円

拡充

町有林の造林、保護、その他の管理を行います。森林づくりに対しご理解とご支援をいただける企業や団体の間で「地域づくりパートナーズ協定」を締結し、町と協働で森林づくりを行ったり、カーボンオフセット（人間の生活や経済活動によって排出された二酸化炭素などを、クリーンエネルギー事業などに投資することによって相殺すること）の取り組みを進めます。



商工費関係

地域エネルギー対策事業 200万円

太陽光発電施設を設置するモニターに対して、1年間の実証を委託します。
※募集件数 20件 モニター料 1件あたり10万円



消費生活相談事業 375万3千円

拡充

消費生活相談員を増員し、相談体制の充実や情報提供を推進することにより、消費生活の安定を図ります。

交流促進センター施設改修事業 474万8千円

新規

峠の湯びほろの温泉用深井戸水中ポンプを交換して、湯量の安定供給を図ります。



土木費関係

除雪対策事業 1億2,298万7千円

一部
新規

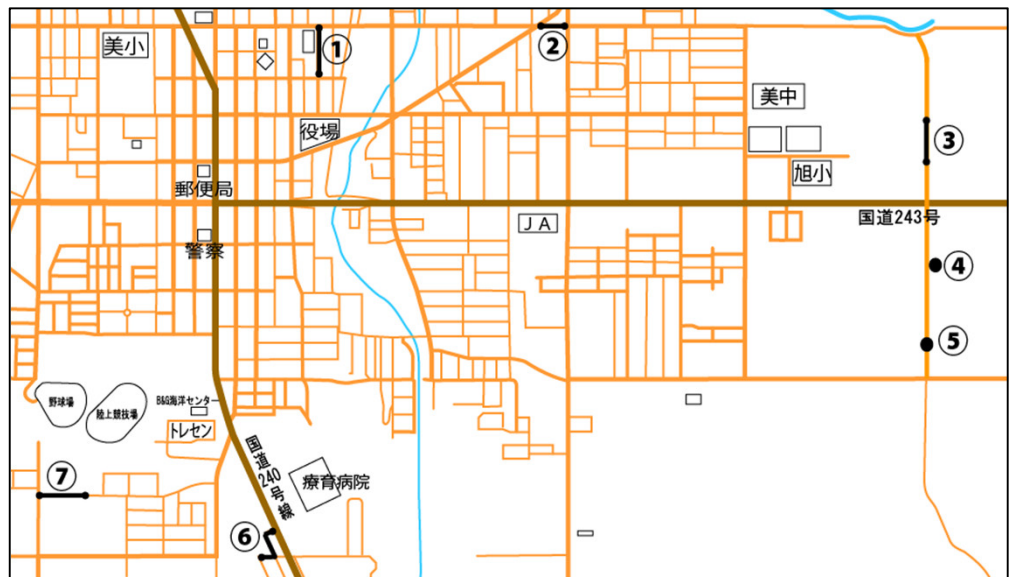
除雪ダンプ（10トン級）1台を更新し、また町と民間業者の重機借り上げにより、冬期間の生活路線の確保に努めます。

道路新設改良事業 1億6,480万3千円

一部
新規

安全な車両通行の確保や、歩行者に配慮した道路環境の向上を図るため、計画的な道路改良を進めます。

- ①第259号道路
町民会館付近
- ②第2号道路
昭和石油付近
- ③第121号道路
竹下養豚場付近
- ④第10号道路(第6号橋)
こうりん齋場付近
- ⑤第10号道路(第7号橋)
農協貯蔵庫付近
- ⑥第739・740号道路
療育病院付近
- ⑦第758号道路
すろーらいふ美幌付近



公共下水道特別会計繰出金 3億2,710万円

公共下水道特別会計への一般会計からの繰り出しを行います。

■公共下水道特別会計の主な事業

- ・長寿命化計画策定業務委託 2,000万円
下水道施設の老朽化に伴う不具合に対応するため、改築更新計画を策定し、施設の計画的な更新を行います。
- ・道道北見端野美幌線污水管移設工事 2,540万円
道道北見端野美幌線道路改良に伴い敷設されている污水管の移設工事を行います(右図)。
- ・終末処理場維持管理事業 1億9,276万1千円
下水道終末処理場の機器修繕など、施設の維持管理を行います。



住宅リフォーム促進等補助事業 2,250万円

より良い住まいの環境づくりと地域経済の活性化を目指して、居住宅のリフォームや耐震改修工事に対する助成を行います。

■事業の内訳

- ・住宅リフォーム促進補助金 2,100万円
H23~25の三カ年事業
工事費50万円以上(消費税を除く)のリフォーム工事に対し、20%を助成(上限額は50万円)
- ・住宅耐震改修補助金 150万円
H23~27の五カ年事業
耐震改修工事費(消費税を除く)に対し、最高30万円を助成



(補足) 住宅リフォームの申込件数の増により、5月の議会において3,450万円の予算の補正を行いました。

町営住宅灯油集中供給設備改修事業 4,026万8千円

新規

町営住宅入居者の高齢化や安全性、利便性を考えて、灯油の集中供給設備の改修工事を実施します。

- ※H24~25の二カ年計画で実施します。
- H24 仲町公住、三橋南公住、美富公住
- H25 南公住



消防費関係

美幌・津別広域事務組合負担金 4億6,283万9千円

美幌・津別広域事務組合の消防・救急や通信指令業務に対する負担金を支払います。

教育費関係

私立幼稚園就園奨励費補助金 2,703万7千円

私立幼稚園2園（大谷・藤）の教育条件の維持および向上や、就園する家庭の経済的負担の軽減などのために助成を行います。

少人数学級（35人以下）の推進 486万8千円

新規

町内小学校3年生までを対象に期限付き教諭を配置し、35人学級を実現することで、児童の学習意欲・学習習慣などにかかる課題の改善を進めます。

文化ホール整備事業 2億4,377万8千円

美幌町民会館第1ホール「びほーる」の今年度完成のため、建設工事や機械警備設置、舞台設備作製委託などを実施します。

■事業の内訳

工事監理業務委託 199万6千円

建設に係る工事費（建築主体、電気、機械、外構など） 2億757万8千円

設備整備費（舞台・照明・音響設備整備、消耗品、備品修繕など） 3,420万4千円



芸術文化振興事業 854万円

新規

拡充

美幌町民会館第1ホール「びほーる」を核として、町民の芸術文化にふれる機会をつくります。

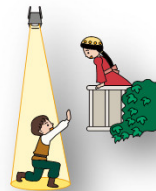
■事業の内訳

文化祭負担金 42万円

芸術文化鑑賞事業負担金 400万円（劇団四季「こころの劇場」など）

文化ホールオープニング記念事業負担金 120万円

ふるさとづくり事業 292万円（吹奏楽技術講習会、子どものためのクラシックコンサートなど）



屋内外体育施設維持管理事業 1億626万円

一部
新規

町民がスポーツとふれあうことのできる屋内外の体育施設（スポーツセンター、トレーニングセンター、B&G海洋センター、野球場、陸上競技場、河畔公園運動広場、リリー山スキー場など）の維持管理を行います。

※平成24年度はB&G海洋センターの改修工事（ろ過装置砂交換、給湯ボイラー取替、プールサイド改修）のため、新たに1,041万8千円を計上しています。



ブックスタート事業 44万5千円

拡充

乳幼児への読み聞かせや保護者への絵本などの配布、また小学1年生を対象に児童書の配布を実施し、子どもの読書活動の推進や子育て支援を行います。

美幌町のことしの仕事

～まちづくりは町民のみなさんが主役です～

(発行年月日) 平成24年6月
(発行) 美幌町
(お問い合わせ先) 美幌町役場 総務部政策財務グループ
〒092-8650
網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地
電話 0152-73-1111
FAX 0152-72-4869
メール zaisei@town.bihoro.hokkaido.jp

まちでは、本冊子以外にも、まちの財政に関する様々な資料を作成し公表しています。
政策財務グループで配布しているほか、まちのホームページでも見るすることができます。

- グラフで見る財政状況
- 美幌町財政状況説明書
- 美幌町の財務書類4表
- 美幌町財政運営計画
- 財政比較分析表